

**名古屋大学医学部附属病院 先端医療開発部**  
**技術補佐員（IT 業務・契約職員）募集要項**

名古屋大学医学部附属病院先端医療開発部では、下記のとおり技術補佐員（契約職員）を募集します。  
記

- 1.勤務場所 名古屋大学医学部附属病院先端医療開発部データセンター（名古屋市昭和区鶴舞町 65）
- 2.職 名 技術補佐員（契約職員）
- 3.任 期 2023 年 12 月 1 日～2024 年 3 月 31 日
  - ・雇用は年度単位。
  - ・ただし雇用期間満了時に更新基準に基づく評価の上で、年度毎に最長 5 年まで更新する可能性あり（それ以降は無期転換の可能性あり）
- 4.業務内容
  - ・治験データ管理システムの運用管理、トラブルシューティング
  - ・治験データ管理システムの仕様書、手順書、運用報告書等の文書作成
  - ・その他、先端医療開発部の各種業務
- 5.募集人員 1 名
- 6.応募条件 Linux システムの開発または、運用経験を有すること。
- 7.採用時期 2023 年 12 月 1 日以降
- 8.勤務条件
  - 1) 勤務時間 月～金 週 5 日勤務 8:30～17:15（週 38 時間 45 分）
  - 2) 休憩時間 12 時～13 時
  - 3) 休 日 土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
  - 4) 加入保険 共済組合（短期）、厚生年金、雇用保険、労災保険
  - 5) 年次有給休暇（雇用日に勤務日数等に応じて付与）、  
夏季休暇（大学指定日）、忌引等
  - 6) 年棒制：4,500,000 円（月額 375,000 円）を上限として、経歴・能力を勘案し決定。  
諸手当：通勤手当（支給要件有、上限 55,000 円/月）、超過勤務手当（賞与、住居手当は支給なし）
- 9.応募方法 履歴書（様式自由、E-Mail アドレス要記入、写真貼付のこと）及び「類型該当性の自己申告書」（指定様式）を提出先あて郵送してください。  
※封筒には「技術補佐員（IT 業務）応募書類在中」と朱書きして下さい。
- 10.選考方法 書類選考の上、面接を実施し、採否を決定します。
- 11.応募締切 2023 年 12 月 20 日（水）
- 12.面接日程 書類審査終了後、面接の詳細について連絡させていただきます。
- 13.応募書類の送付先及び問合せ先  
〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65  
名古屋大学医学部附属病院先端医療開発部・担当：野村  
TEL:052-744-2942
- 14.その他 面接のための交通費は、自己負担とします。  
提出いただいた書類は本選考以外には使用いたしません。  
また、応募書類は返却いたしませんので予め御了承下さい。  
2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要です。

類型該当性の自己申告書

名古屋大学に教職員として応募する方、学生として出願する方には「外国為替及び外国貿易法」に基づく「みなし輸出」における管理対象であるかどうかの自己申告をお願いさせていただいております。

ご自身の立場について別紙フローチャートを参照いただき、該当の項目にチェックを入れて応募および出願の書類と一緒にご提出ください。

部局 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

☐ 類型①に該当      ☐ 類型②に該当      ☐ 類型③に該当      ☐ いずれにも該当しない

類型①～③に該当する方は下記にその根拠を記載し、エビデンスを提出してください

該当性の根拠

例：〇〇機関に雇用されている、〇〇から資金提供・奨学金を取得している、もしくは予定  
( )

エビデンス資料

例：海外機関の雇用証明書(雇用通知書・契約書)、海外機関からの資金提供通知書(個人)、奨学金の受給通知もしくは申請書など  
( )

※類型該当性の判断について不明な場合は下記にお問合せください。

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 安全保障輸出管理事務局

E-mail : [anzen@aip.nagoya-u.ac.jp](mailto:anzen@aip.nagoya-u.ac.jp) TEL : 052-747-6702

類型該当性判断のフローチャート

